財務諸表に対する注記

１　継続事業の前提に関する注記

　　継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象または状況はない。

２　重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 計算書類およびその附属明細書の作成基準

　　一般に公正妥当と認められる会計基準に準拠して作成している。

(2) 固定資産の減価償却の方法

　①　有形固定資産

　　　定額法を採用している。

　②　無形固定資産

　　　定額法を採用している。

　③　リース資産

　　　保有していない。

(3) 退職手当給付引当金の計上基準

　　職員の退職給付に備えるため、必要と見込まれる金額の一部を計上している。

３　特定資産の増減額およびその残高

　　特定資産の増減額およびその残高は、次のとおり。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 科目 | 前期末残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | 当期末残高 |
| 退職給付引当資産 | 0円 | 1,081,800円 | 0円 | 1,081,800円 |
| 基金積立資産 | 0円 | 5,831,232円 | 5,692,403円 | 138,829円 |
| 善意基金運用資産 | 0円 | 711,175円 | 0円 | 711,175円 |
| 賛助会基金運用資産 | 0円 | 6,222,409円 | 0円 | 6,222,409円 |

４　特定資産の財源等の内訳

　　特定資産の財源等の内訳は、次のとおり。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 科目 | 当期末残高 | （うち指定正味財産からの充当額） | （うち一般正味財産からの充当額） | （うち負債に対する額） |
| 退職給付引当資産 | 1,081,800円 | 0円 | 0円 | 1,081,800円 |
| 基金積立資産 | 138,829円 | 0円 | 138,829円 | 0円 |
| 善意基金運用資産 | 711,175円 | 0円 | 711,175円 | 0円 |
| 賛助会基金運用資産 | 6,222,409円 | 0円 | 6,222,409円 | 0円 |

附属明細書

　財務諸表に対する注記に記載している。